

《公共下水道事業 決算概要》

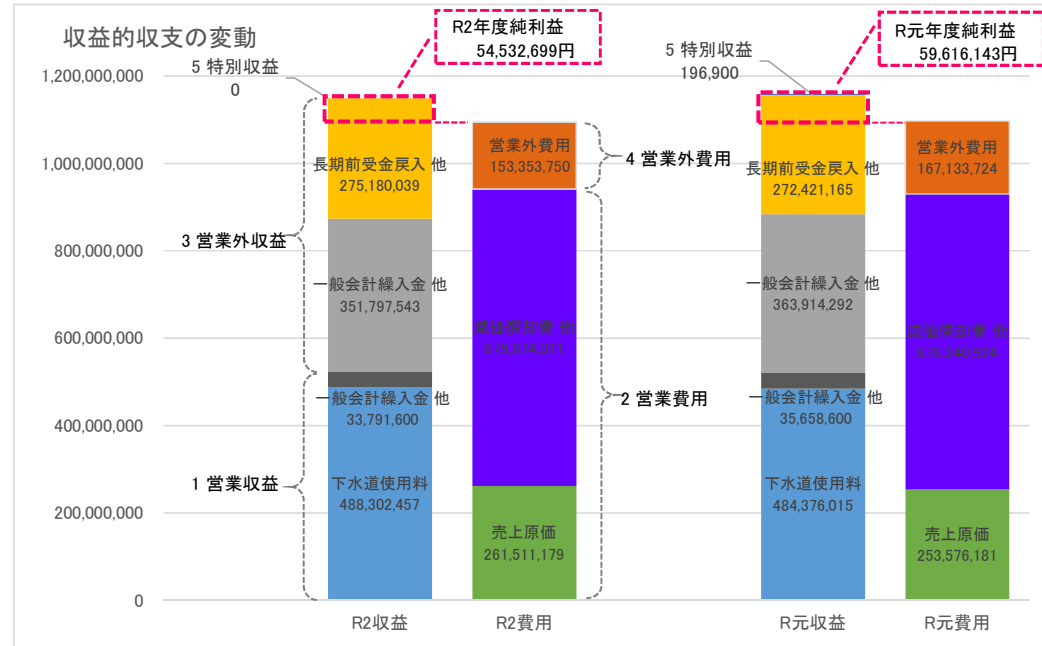
〈収益的収支〉≡【損益計算書】

(円) ※消費税抜き

	R2年度	R元年度	増減
営業収益	522,094,057	520,034,615	2,059,442
下水道使用料	488,302,457	484,376,015	3,926,442
一般会計繰入金 他	33,791,600	35,658,600	△ 1,867,000
営業外収益	626,977,582	636,335,457	△ 9,357,875
一般会計繰入金	351,797,543	363,914,292	△ 12,116,749
長期前受金戻入 他	275,180,039	272,421,165	2,758,874
特別収益	0	196,900	△ 196,900
収益合計	1,149,071,639	1,156,566,972	△ 7,495,333

	R2年度	R元年度	増減
営業費用	941,185,190	929,817,105	11,368,085
売上原価	261,511,179	253,576,181	7,934,998
減価償却費 他	679,674,011	676,240,924	3,433,087
営業外費用	153,353,750	167,133,724	△ 13,779,974
費用合計	1,094,538,940	1,096,950,829	△ 2,411,889

- 収益 ○下水道使用料は、R元年度比3,926千円増加しました。
○収益合計の約34%は一般会計からの繰入れが占めます。
- 費用 ○売上原価は、R元年度比7,935千円増加しました。
- R2年度の当年度純利益は、R元年度比5,083,444円減少しました。



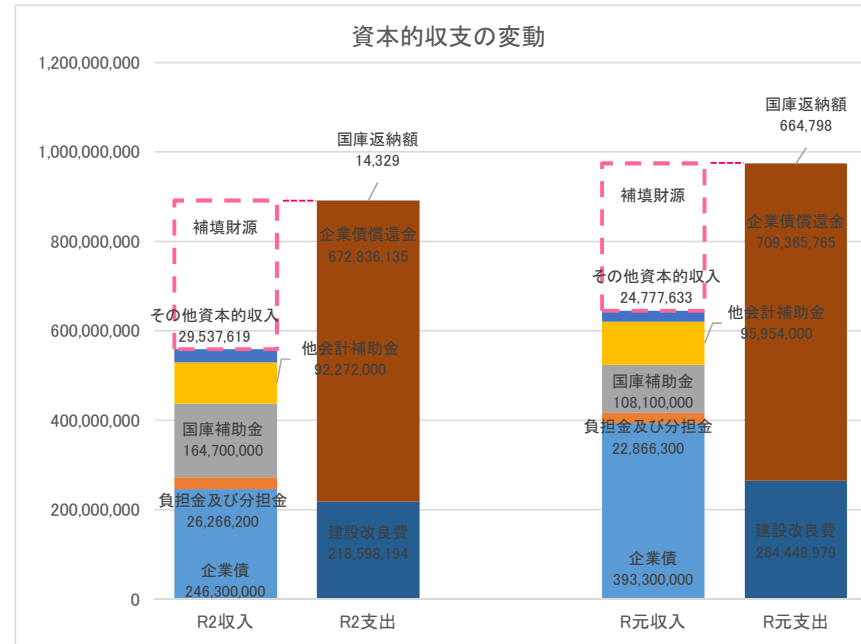
〈資本的収支〉

(円) ※消費税抜き

	R2年度	R元年度	増減
企業債	246,300,000	393,300,000	△ 147,000,000
負担金及び分担金	26,266,200	22,866,300	3,399,900
補助金	256,972,000	204,054,000	52,918,000
国庫補助金	164,700,000	108,100,000	56,600,000
他会計補助金	92,272,000	95,954,000	△ 3,682,000
その他資本的収入	29,537,619	24,777,633	4,759,986
収入合計	559,075,819	644,997,933	△ 85,922,114

	R2年度	R元年度	増減
建設改良費	218,598,194	264,448,979	△ 45,850,785
企業債償還金	672,836,135	709,365,765	△ 36,529,630
国庫返納額	14,329	664,798	△ 650,469
支出合計	891,448,658	974,479,542	△ 83,030,884

- R元年度までの業務結果を利用して「小諸市ストックマネジメント計画」を策定しました。支出規模でR元年度比約8%減少しました。



《公共下水道事業 決算概要》

〈貸借対照表〉

(千円) ※消費税抜き

	R2年度末時点	R元年度末時点	増減
資産	18,950,272	19,325,603	△ 375,331
固定資産	17,703,868	18,148,207	△ 444,339
流動資産	1,246,404	1,177,396	69,008
負債	16,663,884	17,093,734	△ 429,850
固定負債	8,279,629	8,726,259	△ 446,630
流動負債	796,554	786,733	9,821
繰延収益	7,587,701	7,580,742	6,959
資本	2,286,388	2,231,869	54,519
資本金	1,429,675	1,429,675	0
剰余金	856,713	802,194	54,519

- 別名を「バランスシート」、グラフ左側の「資産」合計と右側の「負債+資本」合計が同額になります。
- 資産の減少は、新たな資産取得による増加と既存施設の減価償却の相対によるものです。
- 負債の減少は、新たな資金調達による増加と既借入資金の償還の相対によるものです。
- 資本の増加は、当年度純利益の計上によるものです。

〈キャッシュ・フロー計算書〉

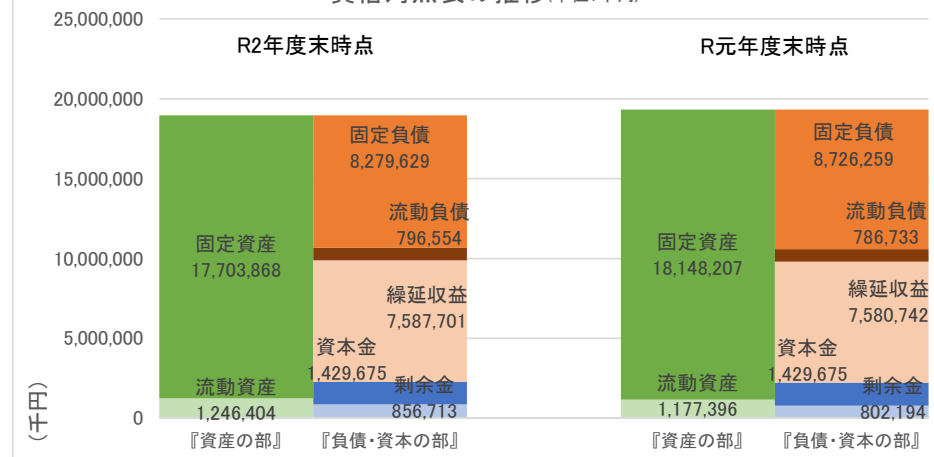
(千円)

	R2年度	R元年度	増減
業務活動によるキャッシュ・フロー	306,031	409,284	△ 103,253
投資活動によるキャッシュ・フロー	75,272	△ 35,197	110,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 426,536	△ 316,066	△ 110,470
現金増減額	△ 45,233	58,021	△ 103,254
資金期首残高	961,317	903,296	58,021
資金期末残高	916,084	961,317	△ 45,233

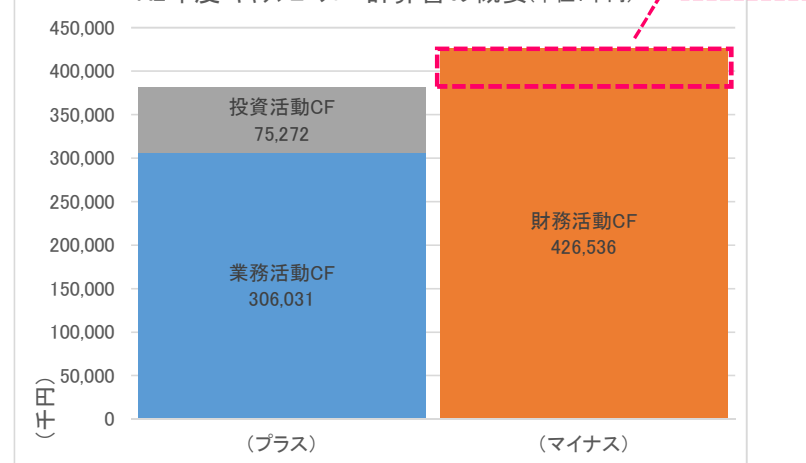
●キャッシュ・フロー(CF)計算書は、一事業年度の資金収支の状況を一定の活動区分ごとに表示した報告書です。

- 業務活動CFは、通常の業務活動による収支が表示されています。
 - 投資活動CFは、固定資産の取得・売却の収支が表示されています。
 - 財務活動CFは、資金の調達・返済に関する収支が表示されています。
- 投資活動CFの「プラス」表記は、対象事業の繰越し対応に伴い支出金額を翌年度に計上するためです。

貸借対照表の推移(単位:千円)



R2年度 キャッシュ・フロー計算書の概要(単位:千円)



《農業集落排水事業 決算概要》

〈収益的収支〉≒【損益計算書】

(円) ※消費税抜き

	R2年度	R元年度	増減
営業収益	76,698,525	70,104,502	6,594,023
下水道使用料	74,782,532	67,269,856	7,512,676
一般会計繰入金 他	1,915,993	2,834,646	△ 918,653
営業外収益	273,815,346	304,249,520	△ 30,434,174
一般会計繰入金	109,651,000	114,902,000	△ 5,251,000
長期前受金戻入 他	164,164,346	189,347,520	△ 25,183,174
特別収益	0	0	0
収益合計	350,513,871	374,354,022	△ 23,840,151

	R2年度	R元年度	増減
営業費用	264,122,948	296,647,578	△ 32,524,630
売上原価	82,946,489	79,788,705	3,157,784
減価償却費 他	181,176,459	216,858,873	△ 35,682,414
営業外費用	23,149,799	25,946,776	△ 2,796,977
費用合計	287,272,747	322,594,354	△ 35,321,607

- 収益 ○従量制料金制度への移行対策の減免率の減少に伴い、下水道使用料はR元年度比7,513千円増加しました。
○総務省基準に基づく一般会計補助金は、R元年度比6,170千円減少しました。
- 費用 ○売上原価(=施設運営費用)は、R元年度比3,158千円増加しました。
- 当年度純利益はR元年度比11,481千円減少しましたが、売上総利益率(=使用料÷売上原価)は約6%上昇しました。

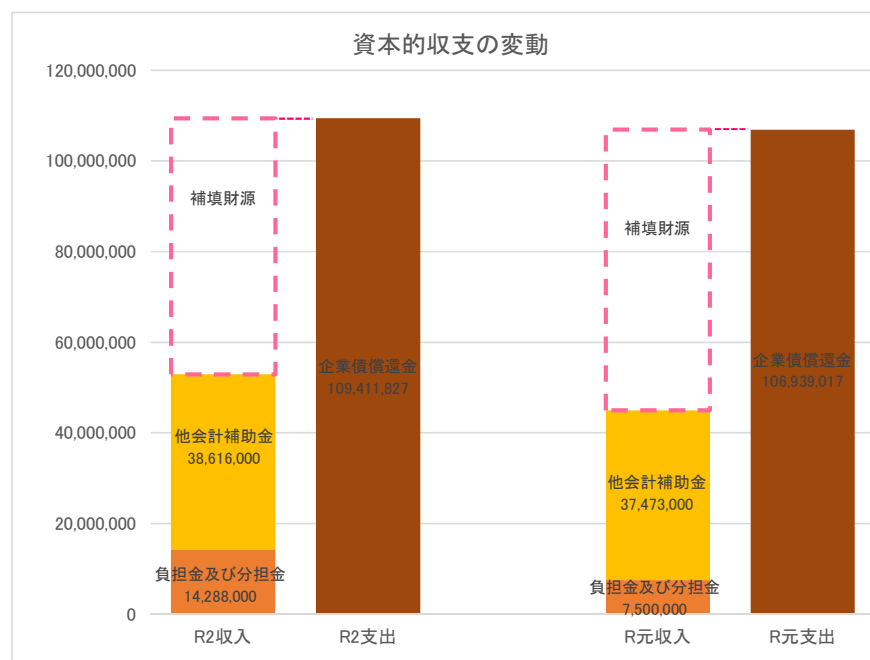
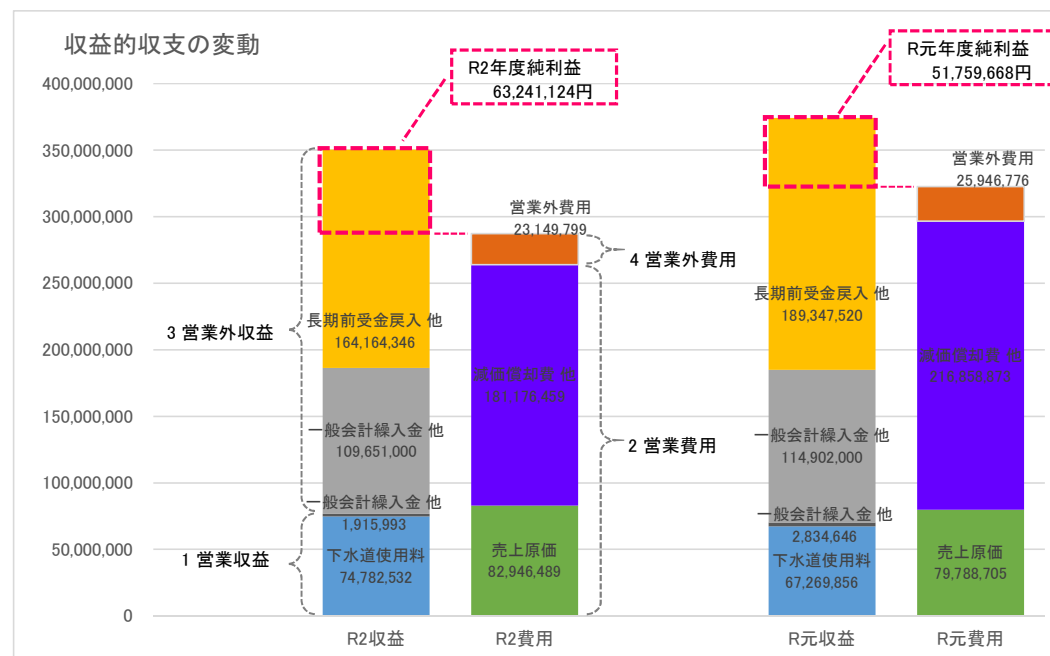
〈資本的収支〉

(円) ※消費税抜き

	R2年度	R元年度	増減
企業債	0	0	0
負担金及び分担金	14,288,000	7,500,000	6,788,000
補助金	38,616,000	37,473,000	1,143,000
国庫補助金	0	0	0
他会計補助金	38,616,000	37,473,000	1,143,000
その他資本的収入	0	0	0
収入合計	52,904,000	44,973,000	7,931,000

	R2年度	R元年度	増減
建設改良費	0	0	0
企業債償還金	109,411,827	106,939,017	2,472,810
国庫返納額	0	0	0
支出合計	109,411,827	106,939,017	2,472,810

- 他会計補助金の約7割は、一般会計からの赤字補填によるものです。



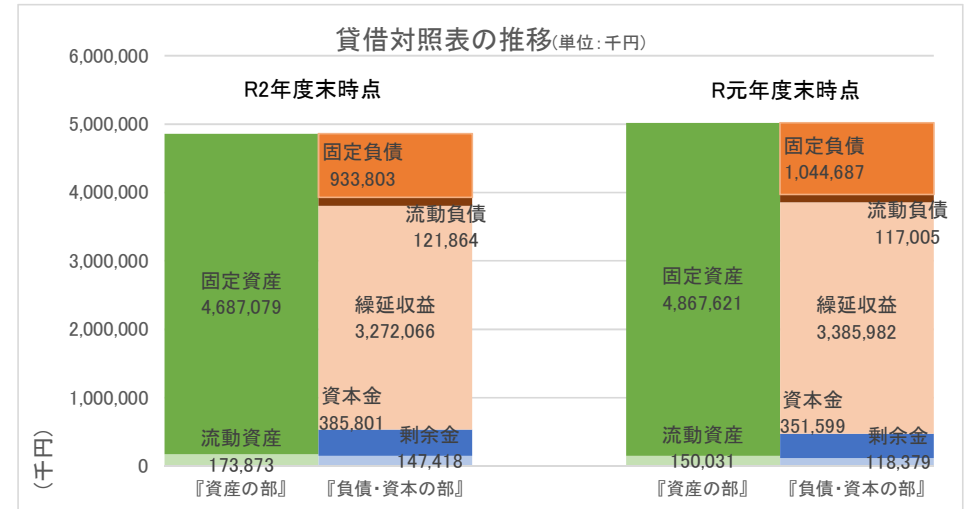
《農業集落排水事業 決算概要》

〈貸借対照表〉

(千円) ※消費税抜き

	R2年度末時点	R元年度末時点	増減
資産	4,860,952	5,017,652	△ 156,700
固定資産	4,687,079	4,867,621	△ 180,542
流動資産	173,873	150,031	23,842
負債	4,327,733	4,547,674	△ 219,941
固定負債	933,803	1,044,687	△ 110,884
流動負債	121,864	117,005	4,859
繰延収益	3,272,066	3,385,982	△ 113,916
資本	533,219	469,978	63,241
資本金	385,801	351,599	34,202
剰余金	147,418	118,379	29,039

- 別名を「バランスシート」、グラフ左側の「資産」合計と右側の「負債+資本」合計が同額になります。
- 資産の減少は、既存施設の減価償却によるものです。
- 負債の減少は、既借入資金の償還によるものです。
- 資本の増加は、当年度純利益の計上によるものです。



〈キャッシュ・フロー計算書〉

(千円)

	R2年度	R元年度	増減
業務活動によるキャッシュ・フロー	82,481	77,057	5,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,602	42,464	7,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 109,412	△ 106,939	△ 2,473
現金増減額	22,671	12,582	10,089
資金期首残高	139,527	126,945	12,582
資金期末残高	162,198	139,527	22,671

●キャッシュ・フロー(CF)計算書は、一事業年度の資金収支の状況を一定の活動区分ごとに表示した報告書です。

- 業務活動CFは、通常の業務活動による収支が表示されています。
- 投資活動CFは、固定資産の取得・売却の収支が表示されています。
- 財務活動CFは、資金の調達・返済に関する収支が表示されています。
○「投資や借入資金返済に回すお金があり」「過去の投資に対する負担金収入があり」「借入資金を返済している。」

